

小6

社会

単元テスト

こたえ

なまえ _____

貴族のくらし

_____ がつ _____ にち

制限時間 30分 100点満点

教科書やノートを見ないで、時間をはかって解きましょう。

1 言葉を書こう

知識・技能

(30点)

- (1) 平安時代の貴族が住んだ、中央の建物を中心にしてろうかですないだ屋しきの建て方を (6点)
寝殿造 といいます。
- (2) 794年に都が移された、今の京都市に置かれた都を **平安京** といいます。 (6点)
- (3) 平安時代に、漢字をもとにして生まれた日本独自の文字を **かな文字** といいます。 (6点)
す。「かな」「ひらがな・カタカナ」でも○
- (4) 平安時代の貴族の女性が着た、何まいも重ねた正式な衣装を **十二単** といいます。 (6点)
- (5) 7月7日に、星にねがいをかける年中行事を **七夕** といいます。 (6点)

2 言葉を書こう・えらぼう

知識・技能

(25点)

- (1) 都が平安京に移された794年は (**8**) ・ 9 ・ 10) 世紀です。 (4点)
- (2) 清少納言が、かな文字で書いたずいひつは (**枕草子**) ・ 竹取物語) です。 (4点)
- (3) 平安時代の貴族の屋しきのようすとして、正しいものをえらびましょう。 **ア** (5点)
ア 庭に大きな池があり、ふね遊びなどを楽しんだ
イ たたみをしきつめ、ふすまで部屋を区切った
ウ まわりをほりやへいでかこみ、武芸のけいこをした
イは室町時代の書院造、ウは武士の館
- (4) 藤原道長は「この世をば わが世とぞ思う **望月** の 欠けたることも なしと思
えば」という歌をよみました。 (6点)
- (5) 平安時代の中ごろに生まれた、かな文字や大和絵などの日本風の文化を (6点)
国風文化 といいます。



小6

社会

単元テスト

こたえ

なまえ

貴族のくらし 2まいめ

3 年表を読もう

知識・技能

(15点)

平安時代の年表

年	できごと
794	都が平安京に移される
894	遣唐使を送るのをやめる
1016	藤原道長が、天皇にかわって政治を行う役につく
1053	藤原頼通が建てた宇治の平等院に、ほうおう堂ができる

- (1) 遣唐使を送るのをやめたのは、平安京に都が移されてから **100** 年あとです。 (6点)
- (2) 年表の1016年のころに書かれた物語をえらびましょう。 **ア** (5点)
ア 源氏物語 イ 古事記 ウ 平家物語 **古事記は奈良時代、平家物語は鎌倉時代**
- (3) 年表のほうおう堂は、今の (**10円玉**・100円玉) にえがかれています。 (4点)

4 考えて書こう

思考・判断・表現

(30点)

- (1) 藤原道長は、むすめを次々に天皇のきさきにしました。なぜそうしたのですか。 (15点)

(例)むすめの子が天皇になれば、自分は天皇の祖父として朝廷で大きな力をもてるようになるから。

「むすめの子が天皇になる」と「天皇の親せき(祖父)として政治の力をもつ」の両方で15点。片方なら7点

- (2) 平安時代の年中行事には、今に伝わるものがあります。行事の例を1つあげ、このことからどんなことが分かるかを書きましょう。 (15点)

(例)ひな祭りのように、子どもの成長や家族の幸せをねがう気持ちは、昔も今も変わらず大切にされてきたことが分かる。

行事の例と、ねがい・気持ちが受けつがれてきたこと、の両方で15点。片方なら7点

